

頭頸部悪性腫瘍に使用される 分子標的薬の実際

—効果と副作用、臨床における役割と展望—

日時

平成28年11月11日(金) 18時30分～20時30分

場所

岩手医科大学創立60周年記念館 9階 第1講義室

対象

大学院生、インテンシブコース受講生、
医師、看護師、薬剤師

参加無料

～プログラム～

司 会：志賀 清人 先生
(岩手医科大学 頭頸部外科学科 教授)

開会の辞：伊藤 薫樹 先生
(岩手医科大学 腫瘍内科学科 教授)

【講演】

★「頭頸部癌における抗EGFR抗体薬の役割と展望」

岡野 晋 先生

(国立がん研究センター東病院 頭頸部内科)

★「甲状腺がんに対する薬物療法

～分子標的薬を中心に～」

山崎 知子 先生

(宮城県立がんセンター 頭頸部内科 科長)

【総合討論】

本シンポジウムは、TV会議システムを利用して連携大学
にライブ配信され、双方向で討議を行います。
ご興味のある方は是非ご来場下さい。 (聴講自由)

【主 催】 がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

(順天堂大学・島根大学・鳥取大学・岩手医科大学・東京理科大学・明治薬科大学・立教大学)

【問合せ先】 岩手医科大学 医学部教務課 (がんプロ担当)

TEL : 019-651-5111 (内線3111、3223) E-mail : iganpuro@j.iwate-med.ac.jp